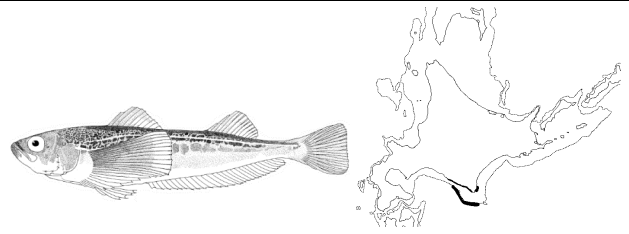


27.ハタハタ

主な漁業と漁期
刺し網：主に11～12月



日 高 海 域

生態

◆分布・回遊

索餌期には日高および十勝海域に広く分散しますが、秋に主群は襟裳岬東方海域を南下・西進し、えりも以西の沖合域に移動するとされ、11月下旬から12月上旬になると産卵のために接岸します。

◆産卵期・産卵場

- ◎産卵期は、11月下旬～12月上旬です。
- ◎産卵場は、えりも町東洋～様似町冬島を中心とした、えりも町～新ひだか町の沿岸域です。

◆成長・成熟

(10～12月時点)

	体長(cm)		体重(g)	
	オス	メス	オス	メス
1歳	14	16	41	64
2歳	16	20	68	147
3歳	18	23	95	220
4歳	21	24	147	274
5歳		25		302

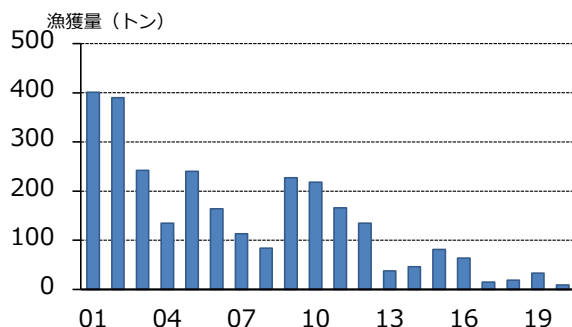
*) 1998～2007年の刺し網漁獲物測定資料より
*) 加齢の基準日：1月1日

- ◎成熟年齢
 - ・オス：0歳から成熟する個体がみられ、1歳でほとんどの個体が成熟します。
 - ・メス：1歳でほとんどの個体が成熟します。

資源評価

[評価年] 1月～12月
[資源水準の指標] 漁獲量

2020年度の漁獲量は約9トンで、1953年以降最低となりました。2020年度の資源水準は低水準で、翌年にかけての資源動向は、大幅な資源増をもたらす年級群の加入が期待されたいと考えられることから、横ばいと判断されました。資源管理の方針はおおむね適正であると考えられますが、資源水準は低いため、今後の加入状況や資源の利用状況を注視する必要があります。



2020年度
の水準



低水準

2021年度
の動向



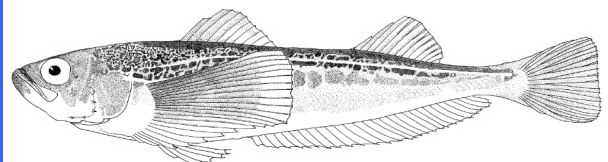
横ばい

資源の維持・増大のために！

資源管理の現状(主なもの)

漁獲量が多いえりも地区では下記の取り組みが行われています。

- ・全長14cm以下の小型魚の出荷禁止
 - ・刺し網の目合規制、反数規制
 - ・春季の刺し網操業禁止
 - ・人工ふ化放流事業
- などが実施されています。



☆漁獲圧を現状より高めないようにし、豊度の高い年級群の出現による資源の回復を待つ必要があります。

問い合わせ先

北海道水産林務部水産局漁業管理課資源管理係
北海道立総合研究機構 栽培水産試験場調査研究部

電話 011-204-5477
電話 0143-22-2327